

第12回 北海道 小・中・高生 短歌コンテスト二次審査通過作品（通過250首中、入選以上を除く162首）

小学1～3年生の部

1	よるのそらあかあおきいろのきれいなひかりたべてみたいうちあげはなび	札幌市立手稲東小学校	1年	千野琥太郎
2	ピアノでね金しょうとれてうれしいなおみやげメダルまたとりたいな	函館市立鍛神小学校	3年	東 優羽
3	公園でブランコ乗って楽しいなかわりばんこでまちどおしい	函館市立鍛神小学校	3年	稲船 琴葉
4	ふゆやすみゆきがっせんであそんだよさむかったなあでもいいきもち	函館市立鍛神小学校	3年	稲山 琉華
5	夏にいるカブトクワガタかっこいいよみんな買いたい夏の虫たち	函館市立鍛神小学校	3年	角谷 琉空
6	山の上月がのぼるよきれいだなひまわりさんもきれいな花ね	函館市立鍛神小学校	3年	佐藤 美月
7	すいかわりパカンとわって気持ちよい形がへんなしましまぶつたい	函館市立鍛神小学校	3年	杉村克依人
8	さかなつりあついなかでもがんばってサーモンつって元気な一日	函館市立鍛神小学校	3年	仙場 徠斗
9	海に行き足があついよすなはまだ海に入るとまた元どおり	函館市立鍛神小学校	3年	高田 惺礼
10	夏料理太陽ほかほか夏だからぼくはポテトが大好きだから	函館市立鍛神小学校	3年	松田 蘭丸
11	ボートレース今年も母さんゆうしょうかドキドキするな楽しみだな	函館市立鍛神小学校	3年	山本 翔大
12	大変だラジオ体そう早すぎるまだねてたいなでもがんばるぞ	東川町立東川第二小学校	3年	浅野 ひより
13	ぼんおどりゆかたすがたの女の子楽しみなのは遊ぶことだよ	東川町立東川第二小学校	3年	中村 小雪
14	東川水がおいしいサイコーだ全部おいしい東川産	東川町立東川第二小学校	3年	古川 裕真
15	いろいろな形をしておもしろい毎日食べたいおにぎりを	富良野市立布部小学校	3年	安口 かなで
16	モルモットさわってみたら小さいよクッションみたいだふわふわしてる	富良野市立麓郷小学校	2年	由利 杏奈

小学4～6年生の部

17	汗ながし泥にまみれて球を追う息はあがれど心さわやか	芦別市立芦別小学校	6年	伊藤 優樹
18	コンテナに鳥のたまごが六こあるかわいいたまご鳥になってね	厚沢部町立鶉小学校	4年	上林 紅葉
19	とんでゆけわれず生きたシャボン玉木々のえだにそっとかくれる	池田町立利別小学校	4年	田中 志穂
20	夏休みカニ釣りしたらボールふぐ!!度肝を抜かれた臼谷の港	岩見沢市立南小学校	6年	大碓 晴正
21	一輪の桃色秋桜つみとって私はそれをあなたに手渡す	枝幸町立音標小学校	4年	孫 梓津郁
22	美しい月の光がこっそりと家の中へとさしこんでいく	遠軽町立遠軽小学校	4年	川口 結愛
23	秋の道通ってゆけばそこはおかけれどその下いちょうともみじ	遠軽町立遠軽小学校	4年	横山 遼介
24	さわがしいうす茶の中をコンバインどンドン進む朝も夜中も	音更町立駒場小学校	6年	村橋 陽
25	亡き祖父のやすらかな顔さみしいなぼくが笑えばじいちゃんニッコリ	札幌市立北野台小学校	5年	清水 一誠
26	摩周湖はオオルリみたいきれいだな深さによって色がちがうな	札幌市立駒岡小学校	5年	志満 亮平
27	せつないよホタルの命二週間わたしもおどる光のダンス	札幌市立駒岡小学校	5年	高島 李佳
28	極楽の天女がつくるアイスなめ棒になるまで夢見のごとく	札幌市立栄南小学校	6年	中野 怜
29	葉のくきにとんぼがとまりふと気付く今ふく風は秋の訪れ	札幌市立栄南小学校	6年	三橋 舞愛
30	ほほそめた真っ赤な夕日が支笏湖にみんな見るからかくれちゃったよ	札幌市立栄南小学校	6年	吉岡 美桜
31	雨がやみ虫をとるぞと木をけるとしずくが落ちてずぶぬれになる	札幌市立札幌北小学校	6年	押切 晴琉
32	夏休みおばあちゃんちにおとまりだ海でおよいで夜はごちそう	札幌市立札幌北小学校	6年	帯川 美晴
33	ひまわりの花が咲いたら夏がくる風鈴の音もきれいになりゆく	札幌市立札幌北小学校	6年	坂口 翔環
34	海に行きくらげにさされはれちゃったあそべないよ夏休みなのに	札幌市立札幌北小学校	6年	中山 美音
35	七夕におりひめひこぼし会えるようたんざく書きこみ空見てねがう	札幌市立札幌北小学校	6年	前東 彩
36	たのしみは中古のミニカー買ってきて自分のつくえで改造するとき	札幌市立札幌小学校	6年	小野寺桂人
37	たのしみはフライがえしでジュージューと薬味を入れてりょうりする時	札幌市立札幌小学校	6年	弦巻 拓磨
38	夏休みゲーム夢中でやり過ぎたやっぱり来たか母のカミナリ	札幌市立月寒小学校	6年	伊藤 隆太
39	みなとまちおたるのうんがにいものありこれからつくるはずのペンダント	札幌市立常盤小学校	6年	ベルマアユース

40	ちょうちんがゆれる納涼盆おどり浴衣の朝顔みんなの笑顔	札幌市立星置東小学校	6年	熊谷 春季
41	歌をききまぶたを閉じて情景を思いうかべる百人一首	札幌市立星置東小学校	6年	森田いちの
42	夏の海波のふとんにつつまれてぼくの体がゆっくりとけてく	札幌市立円山小学校	4年	奥山 拓哉
43	夏祭り巷で話題の電球ソーダぼくも飲んだら心が光る	札幌市立円山小学校	6年	井村 英心
44	帰省して祖父母や親せき顔合わせ毎年言われるせがのびたねと	札幌市立円山小学校	6年	小野莉里花
45	気が早く式の袴をためし履きヒマワリゆれる小六の夏	札幌市立円山小学校	6年	谷口 紫野
46	间歇泉天までとどく水しぶきぼくの気持ちをシャキッとさせる	札幌市立円山小学校	6年	古瀬 信也
47	夏期講習おれは行ったぜ十六回親がすすめたわけでもないのに	札幌市立円山小学校	6年	ベネデックアシュリー
48	また来るね小さく手を振り上を向く目にしみてくる紺碧の空	札幌市立円山小学校	6年	堀田あかり
49	キャンプして星空の下火を囲み家族そろえば会話もはずむ	札幌市立円山小学校	6年	増田 美玖
50	夕日おちあたりの景色もえている色とりどりの日高山脈	更別村立上更別小学校	4年	山田 諒
51	温かく広く大きな父の背をいつか越えたい僕の目標	鷹栖町立鷹栖小学校	5年	佐藤 大晟
52	朝昼夜私をおそう病気との戦いに勝つため手を取る家族	鷹栖町立鷹栖小学校	5年	佐藤 優花
53	七夕にろうそく出せと菓子もらいふくろパンパンでもまだもらう	苫小牧市立若草小学校	5年	矢部 太馳
54	夏祭り私の好きなゆかた着てみんな楽しみぼんおどりだよ	中札内村立中札内小学校	4年	川村 寧久
55	夏祭り金魚すくいにぼんおどり花火がさいたきれいな空に	中札内村立中札内小学校	4年	北嶋 梨心
56	金色(こんじき)のもちをついてるうさぎたち朝になってもまだもちをつく	中札内村立中札内小学校	4年	斎藤 昂生
57	たんじょう日それより祭りいちごあめ早く七月なってくれ	中札内村立中札内小学校	4年	須貝 凜花
58	おとうさんいつもおしごとありがとうおれいにはながマッサージするよ	根室市立海星小学校	4年	小倉 華菜
59	おれの夏サッカー大会いつの日かハットトリック決めてみたいな	函館市立中部小学校	4年	竹原 大五
60	運動会ときょうそうで一位とるゴールテープが笑ってるよう	函館市立万年橋小学校	4年	近藤 綾芽
61	たんじょう日カムイコタンの橋わたりストーンサークル帰りに見たよ	深川市立一己小学校	4年	児見山慎之輔
62	もくもくだ口の中でとろけるよまつりの時のてい番わたあめ	富良野市立布部小学校	4年	久保 璃瑚
63	春の海夏を思わずとうめいさ函館山と海のかがやき	北斗市立谷川小学校	4年	近藤 慶音
64	雪とけて雪だるまの目こぼれ落ち温かくなり春のおとずれ	北斗市立谷川小学校	4年	長縄 圭太
65	願いごとのせて流れる天の川一度だけでも祖父に会いたい	北海道教育大学附属釧路小学校	6年	工藤 一輝

中学生の部

66	しばいぬはとてもかわいくつんでれでなつはにがでふゆはだいすき	旭川市立嵐山中学校	2年	大久保謙信
67	夏の夜花火見つめる君の目は私の心輝かせてる	旭川市立東陽中学校	2年	内海 優羽
68	飼い猫の名付親なる我でなく父になつける瑠璃のまなざし	旭川市立東陽中学校	2年	坂野 栞
69	おべんとうお屋にあげたら冷たいが母を思うと温かいごはん	厚真町立厚南中学校	2年	寒河江陽希
70	類失くし朝のこもれび身にあびて何を想うか八日目のセミ	石狩市立樽川中学校	2年	長澤 明穂
71	氷点下水の穴に糸垂らすせめて一びき願う釣り人	岩見沢市立北村中学校	2年	池田真音人
72	宇宙まで突き抜けるような夏の空その色は深く静かに青い	岩見沢市立明成中学校	2年	大館 響
73	部員数5人しかいない素人チーム勝ち気と絆は全国一番	岩見沢市立明成中学校	2年	岡田華菜恵
74	星屑が光り輝く暗闇に殺那に彩る打上げ花火	小樽市立朝里中学校	2年	西尾 風鈴
75	オレンジの夕日の前で手をつなぐ二人の影が黒くのびてく	小樽市立菁園中学校	2年	藤本 花音
76	別れ道声かけたくて振り向けど只梅雨ぬれる紫陽花のはな	北広島市立大曲中学校	2年	宇山 諒
77	留守番の妹の目がじわりきてだきあげてみると顔をうずめる	北広島市立大曲中学校	2年	岸本 蒼生
78	すきなこととりあえずやればいいんじゃないだって人生一度きりだから	北広島市立大曲中学校	2年	堀越 悠太
79	どしゃ降りに打たれてパチパチパチパチ赤紫のあじさいの拍手	北広島市立緑陽中学校	2年	三浦 奏愛
80	寂しいいつも楽しく滑っている氷の中に一つの枯れ葉	北見市立光西中学校	2年	岡嶋 冠汰
81	空に浮く真っ赤な夕日に照らされて眩しく光る新釧路川	釧路市立鳥取西中学校	1年	松澤 千裕
82	一輪の小さな花もがんばって生きているのになぜ踏みじじる	釧路市立鳥取西中学校	2年	柏木 碧士

83	おじいちゃん一緒に行った魚釣り思い出が墓参りの日	釧路市立美原中学校	2年	松浦 遼
84	花活けの小さき花園蜂来たり経も途絶えて僧侶舞う	札幌市立柏中学校	3年	堤 友里
85	目を閉じて夢見る子どもの手にキップ銀河の夜の修学旅行	札幌市立白石中学校	3年	倉本 爽温
86	花びらが春風と共に流れてき群青色の空を見あげる	札幌市立新琴似北中学校	2年	佐々木優奈
87	彼が好き君の話を聞いているとなりの僕は辛くなってく	札幌市立新琴似北中学校	2年	清水 源太
88	あの日見た君の笑顔は眩しくていまでは僕の隣で笑う	札幌市立新琴似北中学校	2年	出塚 輝葉
89	テレビでは真夏の黙とうひとつとごとか戦後何年たてば癒えるか	札幌市立日章中学校	3年	宮越 叶実
90	炊事ではカレーを作り肉は生トラブル起きても美味しいカレー	札幌市立平岡中学校	1年	中澤 鉄
91	うちわ手にあおぐ腕には虫とまり自然の中で薪が燃える	札幌市立平岡中学校	1年	幸村 太陽
92	初盆で空を見上げてなつかしむ祖母のおはぎと優しい笑顔	札幌市立宮の丘中学校	1年	福本あめり
93	手をつなぎ君と楽しむ夏の夜心の花火はピンクのハート	士別市立上士別中学校	2年	迦西 憲信
94	窓の外辺り一面秋の田の黄金の海が村をのみこむ	鷹栖町立鷹栖中学校	2年	千田 百萌
95	星の海記憶に香る蛍火の光でさがす君の名の星	伊達市立光陵中学校	2年	板垣 宏昂
96	体育祭いつも見せない仲の良さ声だし合って優勝めざす	伊達市立光陵中学校	2年	新関 菜々
97	秋の田の風にたなびく黄金色隅に隠れるあの彼岸花	当麻町立当麻中学校	2年	加納マナウ
98	涼風に揺れる木漏れ日夏便り向日葵のような恋の始まり	洞爺湖町立洞爺中学校	2年	能登あいり
99	花開き我が我がと咲き誇る朝つゆ輝く早朝の庭	苫小牧市立青翔中学校	2年	木村麻友香
100	ラーメンのトッピングをねすべてのせチャーシューおどる僕の心も	豊浦町立豊浦中学校	2年	坂本 優季
101	「田舎だよ」悪口みたいに話す僕心の中では好きなこの町	豊頃町立豊頃中学校	2年	高木 康成
102	中体連必死においかけつかみとるシャトルと勝利とみんなの笑顔	名寄市立名寄東中学校	2年	宮本 柊佑
103	ゴールするタッチの差だけで届かない負けるくやしさをみだこぼれる	根室市立柏陵中学校	2年	宮下 夏音
104	祖父の家奥尻見える日本海夕日がしずみいさり火見える	函館市立港中学校	3年	名達沙哉香
105	花びらが舞い上がる空前髪が切なく揺れる恋はひらひらり	深川市立一己中学校	2年	太田 美空
106	鳥歌う小さな声でやわらかに二藍の空朝日がのぼる	富良野市立麓郷中学校	1年	頓所 美咲
107	カメムシがテープに捕まりつぶされるきゆうりのにおい夏の予感	富良野市立麓郷中学校	3年	清水 涼平
108	最後まで落とさぬ競争言いだすも最初に落とす線香花火	三笠市立萱野中学校	3年	大村 直之
109	お祭りで浴衣姿を見た日からきみと会うたび胸が高鳴る	室蘭市立港北中学校	2年	石川 華香
110	天高く轟く人の叫び声今年も神輿に神舞い降りる	室蘭市立港北中学校	2年	前川 紗輝
111	校庭の青空の下風が吹き木々が教える夏のはじまり	湧別町立上湧別中学校	2年	小川 良恵
112	冬の夜静かに空を見上げれば月無い間に満天の星	余市町立東中学校	2年	大崎 華
113	帰り道七色の橋かさのうえあせたくつの先光ゆらめく	余市町立東中学校	2年	櫻田 祈星
114	好き嫌いどっちと聞かれ考える言っ正しいのか興味がないと	余市町立東中学校	2年	佐藤 笑愛
115	初打席フルスイングのライナーはとられたけれどベンチがわいた	立命館慶祥中学校	1年	早坂州志朗
116	クワガタムシ見つけてきたよと弟の真っ黒な顔に浮かんだ笑顔	立命館慶祥中学校	2年	菊地 瑞生
117	灼熱の太陽のもと投げぬいた汗と努力の八十八球	立命館慶祥中学校	2年	小成 瑛太
118	夏の夜遠くに花火なり始めビルの間に一人ながめる	立命館慶祥中学校	2年	坂下 詩縁
119	心込め祖母がつくった夏野菜たわわに実る大地の恵み	立命館慶祥中学校	2年	山本 侑依

高校生の部

120	辛すぎて泣いてる私にふと君が頑張ろうよと神の一言	帯広北高等学校	1年	十川 七海
121	友達と打ち上げ花火夜の道電球ソーダ夏はこれから	帯広北高等学校	1年	平山 紗妃
122	君想う夏の日川でLINEする花火一緒に行ってくれる？	帯広北高等学校	1年	山田 愛華
123	母親になつたいとこが子をあやす私も母になれるだろうか	帯広北高等学校	2年	沼口 瑚紅
124	いつもより更にかわいいその笑顔いつもは見れない彼女の素顔	帯広北高等学校	3年	桜井 拓人
125	蜃気楼ゆらゆらゆれる景色の向こう訳もないのに自転車をこぐ	帯広北高等学校	3年	佐々木主門

126	想ひかく方便(たづき)さへ無し忽ちに満てるさかづきしづくも及ばず	北嶺高等学校	2年	瀬川 元
127	月夜にも暗い道を照らすのは握りしめたるスマホの明かり	北海道旭川工業高等学校	1年	北山 龍也
128	朝起きて少しさみしい一人部屋アラームの音がさみしく響く	北海道旭川工業高等学校	3年	榎本 康希
129	夕焼けに不意に眩んだ目を閉じる儼残るは虹色の影	北海道旭川工業高等学校	3年	丸山 航平
130	もしかしてO型でしょう？と聞く君よ優柔不断の我はO型	北海道旭川工業高等学校	3年	三浦 尚貴
131	夏の夜居間に流れる街の声臙脂の光夕闇の街	北海道旭川工業高等学校	3年	宮崎 玲次
132	空高くパンと花火の爆ぜる音負けじと響くレジ打ちの音	北海道旭川工業高等学校	3年	山本 柊也
133	暑中見舞い届くころにはリバウンド二学期からもまたダイエット	北海道岩見沢高等養護学校	3年	菊地 雄大
134	夏告げる花火の音色耳響く君の言葉は心に響く	北海道置戸高等学校	2年	須藤 楽音
135	大風に耐えた証しのもみじ葉のくすみで今年秋ぞ深まる	北海道置戸高等学校	2年	南 立騎
136	大鷲の飛び行く様の雄大さ大きな翼空舞い踊る	北海道小樽工業高等学校	1年	永田 将吾
137	言葉などタップ一つで送れるがそんなカタチで送りはしない	北海道小樽工業高等学校	1年	本間 詩織
138	汗にじむ露店で映え生徒らの風になびけシラスTシャツ	北海道小樽工業高等学校	2年	角田 健太
139	墓参り手合わせきみを想うとき背には温もり頬には涙	北海道小樽工業高等学校	2年	佐藤 亜紗
140	ふるさとの坂を登れば潮風と共に眺める懐かしき海	北海道小樽工業高等学校	2年	西村 勇輝
141	夜の影鏡がわりに写る僕先に歩いて僕を待つきみ	北海道小樽工業高等学校	2年	野口 雄登
142	雨も去り空にかかった橋の下アイリスの花今日も美し	北海道小樽工業高等学校	2年	芳賀友里亜
143	しんしんと雨が降りだす憂鬱よ花咲くように傘が咲く街	北海道小樽工業高等学校	3年	大高 隼人
144	夏の夜二つの影が月に映え私遠くで眺めるばかり	北海道小樽工業高等学校	3年	小熊 健太
145	雨宿り君と帰った道想う頬が濡れている軒下なのに	北海道小樽工業高等学校	3年	小林 亮太
146	坂多く傾斜ばかりのこの町はまるで私の人生のよう	北海道小樽工業高等学校	3年	小本 峻也
147	ボールペン期待と不安が混ざり合い履歴書眺める高三の夏	北海道小樽工業高等学校	3年	齋藤 竜海
148	雨が降りやむまで少し雨宿り地面を見れば蝸牛這う	北海道小樽工業高等学校	3年	寺戸 友唯
149	りんどうとカラスの声と線香と彼の思い出流れる涙	北海道小樽工業高等学校	3年	林 智康
150	「人生はいつでも自分が主人公」よく聞けれど僕は村人B	北海道札幌白石高等学校	3年	石本麟太郎
151	山間をすり抜け差し込む陽光に照らされ輝く稲穂の眩さ	北海道札幌白石高等学校	3年	兼西菜々子
152	我思う、ゆえに我ありゆえじゃなくあなたも此処にわたしも此処に	北海道札幌西高等学校	3年	長谷川由紀菜
153	俺たちは闇夜をかける流れ星誰より光り未来へ向かう	北海道滝上高等学校	3年	中山 莉沙
154	夕立に濡れる道路とタン屋根涼しい風に瞳を閉じる	北海道滝上高等学校	3年	藤本 佳穂
155	この場から走りさりたいこけたのをみんなに見られあなたに見られ	北海道津別高等学校	3年	井下 春奈
156	教室の窓から見える大木よ暑くはないかそんな茂って	北海道弟子屈高等学校	3年	大井 美侑
157	君以外好きになれない恋心伝えきれない暗闇の中で	北海道富良野高等学校	3年	加藤 亜美
158	夕闇と心の闇が立ち昇る夕日と共に心も沈んで	北海道富良野高等学校	3年	齋藤 駿斗
159	さみしくて見つめるケータイ君からのメッセージはもう届かない	北海道富良野高等学校	3年	福士 優奈
160	放課後に急にドア開け君が言う今日の帰りはイヤホンと2人	北海道富良野高等学校	3年	福永 魁士
161	一粒のキャンディー舐めて思い出す遠い記憶君のにおいを	北海道富良野高等学校	3年	古川 雅人
162	君の名はビデオ見ながら考える人のつながりののちの重さ	北海道星置養護学校ほしみ高等学園	3年	對馬 大介